



学校には、感動がある！



これからの社会に貢献する人間性豊かで品格あるたくましい人の育成に向けて
相談しましょう！



校長 村上 昭夫

○新しい時代、「令和」となって1年が経ちました。5月に入り、爽やかな青葉の季節となりました。今年
は「辛抱」「忍耐」のゴールデンウィークとなりそうですが、今できる、今だからできることを見つけて時
間を有効に使うよう願っています。「読書」もお勧めします。

○5月の異名である「皐月」は、耕作を意味する古語「さ」から、稲作の月として「さつき」になったと言
われています。新年度に立てた目標を達成するために始めたことが、これからどんどん育っていくことと思
います。

○新年度が始まって1ヶ月。昨年までとは違う毎日の過ごし方で疲れも出て来ていませんか？悩みごとや
不安なことが出てくるかもしれません。そんなときは思い切って「相談」しましょう。おうちの方にはもち
ろん、学年の先生、スクールカウンセラーの先生に相談してみましょ。まずは学校に電話をしてみてください。
皆さんはひとりぼっちではありません。石川台中学校には皆さんの話を聞いてくれる人が必ずいま
す。

○さて、江戸時代の寺子屋の教科書になったと言われる『実語教』に、

「倉の内の財は朽つる（くつる）こと有り。身の内の才は朽つること無し。千両の金（こがね）を積むと
いえども、一日の学にはしかず。」

（倉の中に大切にしまっておいた財産でも、なくなることがあります。しかし、一度見についた知恵や能
力はなくなることがありません。いくら大金を積んでも、一日一日の学びには及ばないのです。） 『こ
どもと声に出して読みたい実語教』 齋藤孝より

とあります。私もそうですが、結構大人の中にも「もっと勉強しておけばよかった。」と思う人はいると
思います。いまにも通じる『実語教』の教えだと思います。

○生徒の皆さんと早く学校で会いたいと思っています！それまでの間、学校から、「学校緊急連絡システム」
や石川台中学校のホームページを通して、学習について、皆さんへ伝えたいことについて発信していきます
のでご確認ください。ご覧になれない状況がございましたら学校あてご連絡ください。よろしくお願いいた
します。

スクールカウンセラー 来校日 : 火曜日、水曜日、金曜日

学校電話 : 03 (3726) 7148

相談室直通電話 : 03 (3726) 1471